

SBSゼンツウ、障害者積極雇用で労働局長表彰

Edited By LogisticsToday On 2018/09/28



▲表彰状を受け取るSBSゼンツウの鈴木吉泰専務

SBSホールディングス傘下で食品物流を展開するSBSゼンツウ（埼玉県戸田市）は9月28日、埼玉県の「障害者雇用優良事業所」として、14日に「埼玉労働局長表彰」を受賞したと発表した。

SBSゼンツウは、同日に浦和コミュニティセンターで開催された「埼玉県高齢・障害者ワークフェア2018」の表彰式典で、障害者雇用優良事業所として埼玉労働局長表彰された。同表彰は、一定数以上の障害者を雇用し、法定障害者雇用率を過去数年間満たしていることなど、長年にわたり、障害者の雇用促進と職業の安定に貢献した企業が対象になるもの。SBSゼンツウのこれまでの障害者雇用への積極的な取り組みが評価された。

表彰式典には、SBSゼンツウが受賞した埼玉労働局長表彰のほか、埼玉県知事表彰・埼玉県雇用開発協会会長表彰・高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長表彰が行われ、障害者雇用に貢献した団体を対象にした障害者雇用優良

事業所、高齢者雇用優良事業所、模範的職業人として長期勤続している個人を対象にした「優秀勤労障害者」など16団体と19個人が表彰された。



▲SBSゼンソウのスタッフ